## ■概要

簡単に作れて高音質で有名なヘッドホンアンプ「Chu Moyアンプ」を発展させてみました。

Chu Moyアンプは電源に電解コンデンサを使用する事で擬似的な2電源を作りオペアンプを動作させていますが、当基板は低インピーダンスタイプの電気二重層コンデンサを使用する事で、内部抵抗の小さい2電源に近い状態を再現し、特に低音大振幅出力時の電源ラインのリプルを大幅に低減させました。

もちろん、電気二重層コンデンサを実装しなくても本来の Chu Moyアンプとして動作します。

※なお、電気二重層コンデンサとその周辺回路は「オプション」の 扱いとします。

つまり・・・コンデンサを大幅に「増量」したので増量中なのです。



### ■仕様

電源:9V 006p電池(アルカリ電池推奨)

入出力:ライン入力(3.5mmステレオジャック)、ヘッドホン出力(3.5mmステレオジャック)

出力負荷: ヘッドホンインピーダンス32Ω以上

電圧利得:約5倍

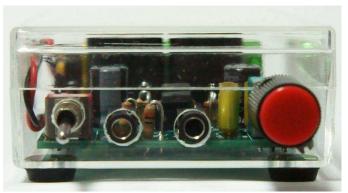


#### 注意

- ■定格より低いインピーダンスの負荷接続は避けてください。
- ■オペアンプの種類によってはオフセット電圧の悪化により負荷接続時の直流出力によって電源が+,GND間およびGND,-間でアンバランスになり、最悪で電気二重層コンデンサの定格電圧オーバーで破損する恐れがあります。
- ■組み立て時は電源の電解および電気二重層コンデンサの極性に注意してください。
- ■当作品を用いた事で発生した損害は一切責任を負いません。自己責任で使用してください。

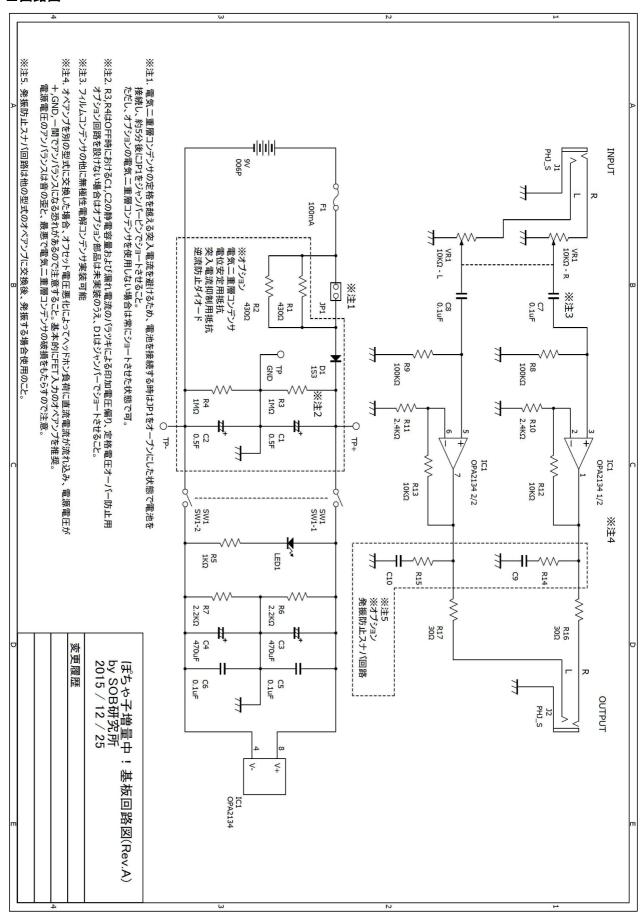
## ■組立例





基板上面および正面(オプションの電気二重層コンデンサ実装時 スチロールケース SK-12 収納状態)

# ■回路図



※部品表など詳細な説明は作成次第、公式ホームページにアップします。 2016年1月初旬を予定。

URL: http://sob-ken.sakura.ne.jp/